

自分の作品をみんなに見てほしい

よしおさんの作品展

KATEIYOSHIO



昨年、68歳で亡くなられた かていよしおさんが遺した膨大な作品群の中から厳選した作品を展示いたします。生前、所属施設の職員の方を通じて「自分の作品をみんなに見てほしい」という願いを伺い展示の準備を進めていた矢先の別れでした。

いつも優しく手招きして迎え入れてくれたよしおさんの穏やかなお人柄からは想像もつかないほどパワフルな作品の数々をぜひご覧ください。

2026

4.29 (水・祝)

5.10 (日) 10時～17時
入場無料

よはく美術館

岐阜県岐阜市数田南 5-14-53 OKBふれあい会館第1棟2階



主催：(公財)岐阜県教育文化財団・TASCぎふ

後援：(一財)岐阜県身体障害者福祉協会

協力：あしたの会家庭学校



＼ よしおさんのこと /

一日は、グループホームの玄関で送迎車を待つ静かな時間から始まります。車が見えると表情が和らぎ、杖を支えに立ち上がり、仲間へ軽く手を挙げて挨拶しながら乗車する姿が印象的です。事業所に到着すると白衣に着替え、クッキーやケーキの粉づくり、生地混ぜなどの製菓作業に取り組みます。

作業を終えると、創作スペースへ向かいます。画用紙や鉛筆、クレヨンを整え、好きな音楽を耳に制作を始めると、日々の中で見たもの、聞いた音、心に残った形や色が、線や色、独自の文字として紙の上に現れます。言葉では語りきれない感覚が、作品として静かに立ち上がる瞬間です。普段は穏やかな笑顔を見せるよしおさんですが、制作時には真剣な表情で作品と向き合い、描き終えると少し照れながらも誇らしげに仲間へ作品を見せる姿が見られます。日常の中で丁寧に積み重ねながら描くことは、よしおさんにとって大切な表現手段です。亡くられた後でも周囲とのつながりを生み出す力となっています。

(記：秋山智彦／あしたの会家庭学校施設長)



よはく 美術館

Yohaku Art Museum

岐阜県岐阜市藪田南 5-14-53 OKBふれあい会館第1棟2階
アクセス

🚗 JR 岐阜駅(北口)より岐阜バスで約 20 分 🚗 名鉄岐阜駅より岐阜バスで約 25 分

🚗 JR 西岐阜駅(南側ロータリー)より西ぎふ・くるくるバスで約 12 分

🅇 無料駐車場完備

お問い合わせ

(公財) 岐阜県教育文化財団・TASC ぎふ

tel. 058-233-5377 fax. 058-233-5811 E-mail tasc-gifu@g-kyoubun.or.jp

